

HOKKAIDO INNOVATION LABO II



The Ambitious City

—大志をいだくまち— HOKKAIDO 北広島市

北海道 事業構想 イノベーションラボ プロジェクト研究 **第2期**

2026年6月開講 募集要項

会場協力:  ES CON FIELD
HOKKAIDO

市長メッセージ



北広島市長 上野 正三

北広島市において事業構想大学院大学によるプロジェクト研究が開講され2年目を迎えます。

初年度の取組では、所属や背景が異なる研究員による活発な議論のなかから、本市及び北海道全体の課題解決や活性化に向けた意欲溢れるアイデアが集まり、新たな可能性を広げる取組として大変心強く感じたところです。また、研究員相互の交流もあり、有意義な一年になったと伺っているところです。

昨年に引き続き、地域の未来を切り拓く研究の推進に向けて、多大なるご支援をいただきます事業構想大学院大学、株式会社エスコンの皆様におかれましては、心から感謝申し上げます。

このたびの研究機会を通じて、本市が新たな知の拠点となり、大志をいただく皆様が描く新たな事業が本市において展開されることを楽しみにしております。

多くの皆様のご応募をお待ちしております。

担当教員プロフィール



事業構想大学院大学 客員教授 田中 克徳 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任教授

長年、大手不動産会社(三菱地所)で都市部・地方各所において街づくりを通じた地域デザイン・事業企画・不動産ソリューション業務等に従事。

業界初のエリアブランド専任部署の設立や東京駅前、大阪駅前などでの新事業創造拠点の企画・立ち上げ、中小・ベンチャー企業(IPO企業含む)の事業支援・マッチング、米西海岸企業等の誘致・日本市場開拓支援等を推進。

法人関係の業務企画部長、営業部長並びにグループの流通、設計や投資顧問企業、大手FGとの合弁会社など複数企業の取締役等を歴任。

現在は慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授(地域イノベーション)、メンター三田会副会長並びに米国投資会社、国内人材系や新規事業開発支援企業ほか複数企業の顧問・アドバイザーをつとめている。

プロジェクト研究「北海道事業構想イノベーションラボ(第2期)」



持続可能な経営のためには、新事業の創出やビジネスモデルの変革が不可欠となっています。気候変動やデジタル技術の革新など社会が大きく変容するなか、社会を見据え、多様化する顧客ニーズに合わせた新たな事業モデルを構築することが求められます。

エスコンフィールドHOKKAIDOの開業、球場・駅周辺の大規模開発が進む北広島市。

プロジェクト研究「北海道事業構想イノベーションラボ(第2期)」では、

- 大志をい多く多様な人材が集まり、それぞれが北広島市域の課題解決・活性化に資する新たな事業構想計画を構築します。
- 約9ヶ月間の研究会を通じて気づける素養を磨き、新たな事業を構想する人材を育成します。
- 北広島市をイノベーションの拠点に、異業種の企業やパートナーとの知の共有、探索、コラボレーションによる共創を実現します。

世界がまだ見ぬ街へ。共に進化する仲間を募集します。

新事業の創出を行う研究会

本研究会は、事業構想大学院の事業構想修士課程のカリキュラムのエッセンスを生かし、テーマに基づき、研究参加者の新たな事業構想と構想計画構築を行う研究会です。

担当教授と20人の研究員

研究会は、原則20人の研究員で構成されます。1人の担当教授が本研究期間を通してコーディネートとファシリテーションを行い、研究員の知見を高めながら推進していきます。

充実のカリキュラムで構成された研究会

研究会は約10か月間の開催。多彩なゲスト講師を招き、研究員の視野を広め視点を磨きながら、研究員各自の新事業の創出を支援していきます。

研究員の資格を付与

プロジェクト参加者は、本学の事業構想研究所 研究員の資格が付与され、大学院の知やネットワーク、施設を活用できます。研究員は日常の仕事と両立させながら、研究会に参加します。

法人紹介



学校法人 **先端教育機構**
Advanced Academic Agency

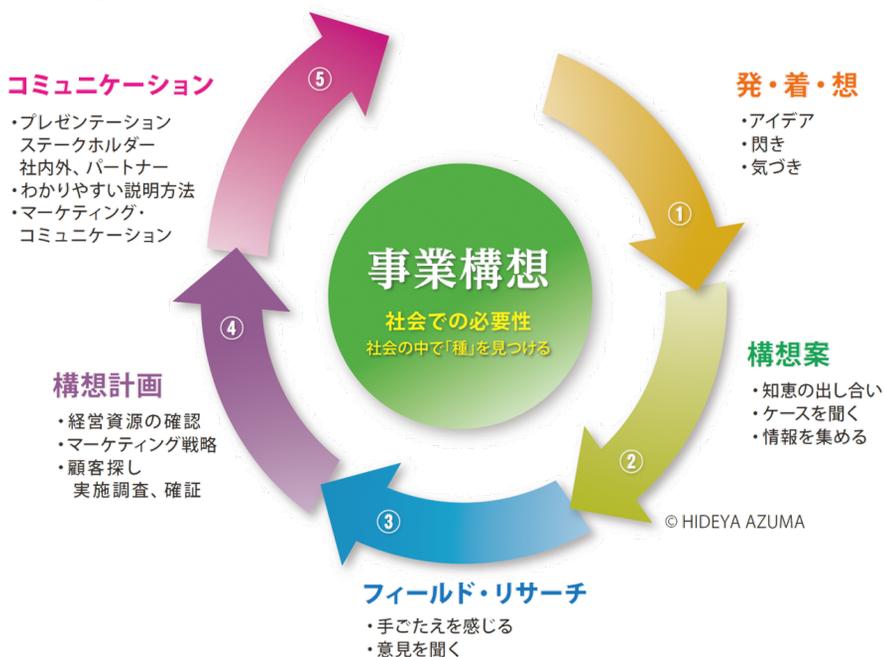
先端教育機構が目指すもの
事業と社会を構想する人材の育成

事業構想大学院大学 **構想を研究し、事業のアイデアを形にする**

理想の姿を描き、実現可能な計画に落とし込む事業構想について日本で唯一体系化したカリキュラムを保有する社会人向け大学院です。2012年の開学以来、800名近い事業構想人材(事業構想修士)を輩出してきました。顧客開発や経営・構想計画について学び、経営資源を活用した実現性と独自性の高い事業計画を構築します。



事業構想の考え方



「プロジェクト研究」の特徴

最先端分野のゲスト講師・幅広いネットワーク

事業構想大学院大学は出版部門を有しており、SDGsやDXなどの分野における最新事例・第一人者(官公庁・有識者・実践者)とのネットワークを構築しています。本プロジェクト研究において、各分野の本質を理解しながら、新たな事業の開発につなげることを目指します。

ブランディング:竹安聡



クリエイティブ発想:藤井康弘



地域活性:田村典江



知財・イノベーション:早川典重



マーケティング:小宮 信彦



マーケティング:二村 暢朗



デジタル・テクノロジー:渡邊 信彦



プレゼンテーション:八代 華代子



サポート体制



「研究員」としてフィールド・リサーチができる

社会課題をイノベーションを通じて解決する「研究員」としての資格を付与します。社会的に中立な研究員という立場として、ヒアリングやフィールドリサーチを行うほか、図書館、オンラインDBの利活用、アーカイブ視聴、メディア等、事業構想に必要な学内環境を利用することができます。



多彩な人的ネットワークの構築支援

専門家や自治体・官僚などをゲスト講師として招聘し、イノベーションに必要なインプットを行います。また、本学の院生を対象に行っている事業構想スピーチ(P10参照)にもご招待。さらに、本学の教授陣との個別相談や、研究員同士の情報交換で、専門的な視点を取り入れながら、各社/各自の事業構想計画をブラッシュアップすることができます。



メディア・プロモーション支援

優れた成果は月刊事業構想/事業構想オンラインをはじめとするメディアへ掲載し、プロモーションを支援します。

最終的なアウトプット「事業構想計画書」

定例研究会を中心に個別指導も受けながら、各研究員が1人1つずつ、「事業構想計画」を策定します。

事業構想計画書の構成例

- ・ 事業の概要(エグゼクティブサマリー)
- ・ 対象顧客
- ・ 商品・サービスの定義と顧客への提供価値
- ・ 内外環境分析(背景、経緯、市場予測等)
- ・ 具体的事業内容
- ・ フィールド・リサーチの結果
- ・ 顧客の獲得方法(マーケティングプランや営業方法)
- ・ 組織体制、協同先
- ・ 投資規模、収支計画
- ・ 事業化へ向けた課題と解決案(仮説で可)
- ・ リスクマネジメント

第1期の様子

研究会は単なる座学ではありません。仲間とのディスカッションや自らのアイデアを発表する機会が豊富にあります。互いに刺激し合いながら充実した学び得て、新しいアイデアを形にしていきます。ここでの経験が、未来の事業構想を描く力となります。

▼2026年3月27日 最終発表会・修了式



▲2025年4月11日 北広島市・株式会社エスコン・事業構想大学院大学 産官学連携協定を締結



▲2025年11月26日 中間発表会

募集要項

プロジェクト期間

全20回、実施期間:令和8年(2026年)6月~令和9年(2027年)3月 ※詳細は次ページ参照

募集人数

20名

※ご応募いただいた書類をもって選考をさせていただきます。

※選考の結果は、参加可否問わず、5月26日(火)までにご連絡いたします。

※選考後の参加辞退はご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。

会場

北広島市役所(北海道北広島市中央4丁目2-1)

エスコンフィールドHOKKAIDO(北海道北広島市Fビレッジ1番地)

オンライン

※回によって、開催場所が異なります。

対象

- 北広島市をよりよくしたいという熱い思いを持っている方
- 自社の経営資源や自身の技術を活用して、北広島市域の課題解決に寄与する新事業の創出を目指す企業等
- 人脈や技術など、自社の経営資源を再定義し新事業を創出したい方

※企業について、業種や企業規模は問いません。個人事業主も応募可能です。

※プロジェクト期間を通して9割以上の日程に出席できる方が参加可能です。

申込期限

令和8年(2026年)5月13日(水)17時 申込書類必着

申込書類

①研究申込書 ②個人調書 ③個人調書に貼付の写真データ(JPEG)

申込書類送付先

申込書類を以下宛にメールに添付してお送りください。

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所

プロジェクト研究「北海道事業構想イノベーションラボ(第2期)」担当宛

送付先メールアドレス:pjlab@mpd.ac.jp

研究参加費

無料

※会場までの交通費及び宿泊費は自己負担となります。

※各回、ご自身のPC(タブレットでも可)を持参の上、参加をお願いいたします。

スケジュール・カリキュラム

基本コンセプト

- ・スポーツと街づくりの共創、地域価値最大化と人財活躍
- ・総合的な地域デザインとグローバル連携、新たな事業・価値を創出
- ・地域に貢献できる人財づくりを通じた組織風土改革

回/日程	内容
1 6/16(火) エスコンフィールド HOKKAIDO	13:00～ 17:00 ▷事業構想概論 ▷自己紹介、チームアップ&ディスカッション ▷事業構想について
2 6/30(火) 北広島市役所	13:00～ 17:00 ▷地域共栄～地域ブランドとは ▷独自性(地域資源)、一貫性(持続的に目指すべき姿)、創造性(独自の需要創造)等 ▷後半:ゲスト講義 ▷講師を交えたディスカッション
3 7/1(水) 北広島市役所	9:00～ 13:00 ▷地域ブランド戦略とイノベーション ▷事業構想策定基本講義 Business Generation ▷地域ブランドとイノベーション ▷地域の課題や潜在力等に関するディスカッション ▷構想力と共創・実行力
4 7/29(水) 北広島市役所	13:00～ 17:00 ▷続、事業構想策定基本講義 Business Generation ▷グループワーク、課題に基づく討議、ディスカッション ▷自社の事業機会、地域からみた事業機会など
5 8/19(水) 北広島市役所	13:00～ 17:00 ▷アイデア発着想 ▷ゲスト講義(発着想) 講師を交えたディスカッション等
6 8/20(水) 北広島市役所	9:00～ 13:00 ▷事業構想計画書とファイナ ▷構想アイデア出し ▷最終アウトプット内容の事前説明 ▷シリコンバレー等先進的投資家の見るポイント等 ▷討議、ディスカッション
7 9/16(水) 北広島市役所	13:00～ 17:00 ▷事業構想テーマ策定 続、Business Generation ▷後半:ゲスト講義 ▷地域資源、合理的・情緒的価値等の抽出 ▷市場規模、アイデア出し、ディスカッション ▷後半:ゲスト講義、ディスカッション等
8 10/7(水) オンライン	13:00～ 17:00 ▷地域イノベーション ▷前半:ゲスト講義 ▷事業構想テーマ設定 ▷米国の地域イノベーション、クラスターとエコシステム、大学と良質な雇用循環、ルーズな文化とタイトな文化(世界を見渡す) ▷事前課題に基づく討議、ディスカッション
9 10/28(水) 北広島市役所	13:00～ 17:00 ▷ネットワーキングと実行力 ▷後半:ゲスト講義 ▷ソーシャルキャピタル(協力者が現れる人そうでない人等) ▷後半:ゲスト講義、ディスカッション等
10 10/29(木) 北広島市役所	9:00～ 13:00 ▷続、事業構想テーマ ▷フィールドワークに向けて ▷市場規模、市場機会と顧客 ▷商品・サービス開発計画、ディスカッション等 ▷具体的フィールドワーク計画の策定と実践へ

スケジュール・カリキュラム

回/日程	内容
11 11/11(水) 13:00～ 北広島市役所 17:00	<ul style="list-style-type: none"> ▷社会実装に向けて ▷フィールドワーク(実践) ▷中間報告会準備 ▷仮説設計 ▷プロトタイピング ▷個別相談 ▷フィールドワーク ▷初動期の解像度、資金計画 ▷グループ討議、相互ディスカッション
12 11/25(水) 13:00～ エスコンフィールド HOKKAIDO 17:00	<ul style="list-style-type: none"> ▷中間報告会 ▷構想案、解決したい課題 ▷提供価値、対象顧客、初動期の解像度、資金計画 ▷インパクト、参入障壁 等
13 12/9(水) 13:00～ 北広島市役所 17:00	<ul style="list-style-type: none"> ▷社会的共通資本と地域イノベーション ▷後半:ゲスト講義 ▷エリアマネジメント街づくり組織～持続可能な運営に向けて ▷後半:ゲスト講義 ▷講師を交えたディスカッション
14 1/6(水) 13:00～ 北広島市役所 17:00	<ul style="list-style-type: none"> ▷続、フィールドワーク(実践) ▷事業構想計画策定に向けて ▷ディスカッションによる共創 ▷フィールド検証等 ▷提供価値、対象顧客、参入障壁、インパクト等 ▷初動期の解像度、資金計画と継続判断基準
15 1/27(水) 13:00～ 北広島市役所 17:00	<ul style="list-style-type: none"> ▷続、フィールドワーク(実践) ▷事業構想計画策定に向けて ▷後半:ゲスト講義 ▷実現に向けた課題の抽出と解決方法 ▷リスクマネジメント▷組織、人事▷商品開発計画 ▷講師を交えたディスカッション
16 1/28(木) 13:00～ 北広島市役所 17:00	<ul style="list-style-type: none"> ▷続、フィールドワーク(実践) ▷事業構想計画策定に向けて ▷販売、マーケティング ▷収支計画 ▷壁打ち、グループ討議、ディスカッション等
17 2/17(水) 9:00～ 北広島市役所 13:00	<ul style="list-style-type: none"> ▷事業構想計画書策定 ▷フィールドリサーチ ▷エグゼクティブサマリー ▷報告ストーリーと補強ポイントの整理 ▷最終報告案、個別レビューと討議
18 3/3(水) 13:00～ 北広島市役所 17:00	<ul style="list-style-type: none"> ▷個別相談 最終報告会までの期間で個別相談
19 3/24(水) 9:00～ エスコンフィールド HOKKAIDO 13:00	<ul style="list-style-type: none"> ▷最終報告会① 事業構想計画書発表 新事業構想計画の発表
20 3/24(水) 14:00～ エスコンフィールド HOKKAIDO 18:00	<ul style="list-style-type: none"> ▷最終報告会② 事業構想計画書発表 新事業構想計画の発表

1. 事業構想大学院の教授が2名専任担当教員並びに担当教員として全体の指導・ファシリテート
2. 各研究員の事業構想の内容・進捗に応じ、ゲスト講師(本学・他大学教員、民間企業、公務員、その他専門家等)を招聘
3. 担当教員が、研究員の状況・希望に応じ、適宜個別指導に対応
4. 本カリキュラムの他、研究員は、事業構想大学院の授業の一つ「事業構想スピーチ(年間40回)※次頁参照」を、本プロジェクト期間内に聴講可能
5. 講義以外の時間は各自「仕事等・フィールドリサーチ・議論」などを実施
6. 各回で、構想の進捗に応じた「課題(ホームワーク)」を課すことがある
7. 本カリキュラムは現状案であり、各研究員の構想テーマや進捗等に応じ、担当教員の判断で講義内容や順序等の変更を行う場合があります。

事業構想スピーチ（任意参加）

毎週、月曜日の19時から21時に2時間のスピーチを実施。プロジェクト研究員は参加可能。



年間40回 各回2時間

各界を代表するキーパーソンから最先端ビジネスモデル・社会モデルを学び「発・着・想」を得て、自身の構想に役立てる。

革新経営者

創業経営者

新規事業責任者

地域活性・実践者

先端企業経営者

先端分野研究者

社会起業家

ブランドマネージャー

クリエイター

都市計画専門家

建築家

ITビジネスリーダー

過去の登壇例

※順不同



多彩なゲスト教員からヒントを得る。

事業構想大学院大学事業構想研究所の研究者

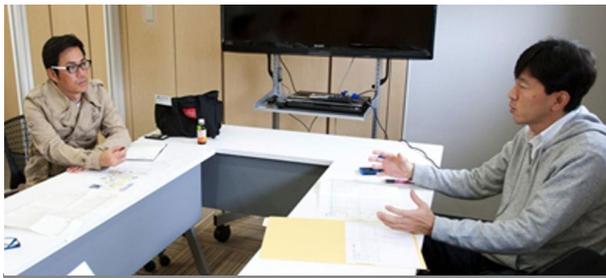
下記の通り、事業構想大学院大学事業構想研究所のプロジェクト研究員の立場が付与されます。



研究員証



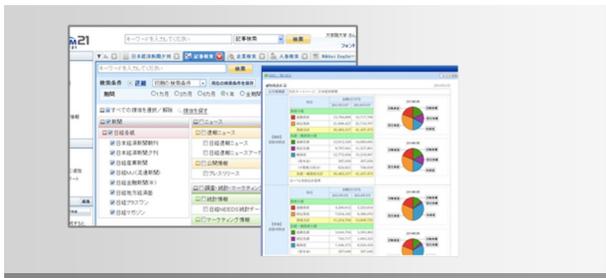
名刺



個別相談



共同研究会への参加 年6回



データベースの活用



学内環境・サロンの活用



研究修了証



アルムナネットワーク

- 履歴書に研究員の経歴が記載可能。また、プロジェクト終了後には、研究報告書作成など規定要件を満たせば研究修了証を授与。
- 一部コンテンツのアーカイブ視聴
- 希望により学会発表や、メディア掲載の申請が可能。
- 共同研究会とは:研究会の枠を超えて他社・他研究会と意見交換を行い共創。担当教員以外の教員や他県の研究員から構想へのフィードバックを得る。

個人情報の取扱いについて

本学が申込書類を通じて取得する個人情報は、

①研究員選考、②合格者発表

③参加手続き、④本学からのお知らせ、

⑤これらに付随する業務

を行う目的のみに事務局及び担当教員が利用いたします。

お問い合わせ

申込みやカリキュラムに関すること

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所

担当: 押谷、須川

〒107-0062 東京都港区南青山3丁目13-16

TEL: 03-6278-9031 (代)

Email: pjlab@mpd.ac.jp



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所